



2026年3月17日

各 位

会社名 ポールトゥウィン
ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 橋 鉄平
(コード番号: 3657 東証プライム)
問合せ先 取締役 CFO 山内 城治
(Email: ir@ptw.inc)

特別損失（減損損失）、法人税等調整額の計上及び通期連結業績予想と実績との差異並びに役員報酬の減額及び配当予想の据え置きに関するお知らせ

当社は、2026年3月17日開催の取締役会において、2026年1月期連結会計年度に特別損失（減損損失）を計上することを決議いたしました。また、法人税等調整額を計上し、2025年12月9日に公表いたしました2026年1月期の通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。併せて、役員報酬の減額を行うことといたしましたのでお知らせいたします。なお、2026年1月期における配当予想については変更ありません。

記

1. 特別損失（減損損失）及び法人税等調整額の内容

当社は、2025年12月9日付「2026年1月期 第3四半期決算において高い関心が予想される事項について」において、同日公表いたしました通期業績予想の詳細として、2026年1月期中に過去のM&A等によるのれんや無形資産の資産性を再評価し、必要と認めた場合は損失処理を実施する方針を公表いたしました。

当社は、本日開催の取締役会において、損失処理の対象となる資産を慎重に特定し、以下のとおり特別損失として計上することを決議いたしました。また、減損損失を含む将来減算一時差異に係る繰延税金資産について、その回収可能性を検討し、回収が見込まれる金額を資産計上した結果、法人税等調整額（1,043百万円の利益）を計上いたしました。

減損損失及び法人税等調整額の計上による業績への影響等につきましては、本日公表の「2026年1月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

減損損失の内容	取得時期	金額
Ghostpunch Games, LLCからの事業譲受により生じたのれん・無形資産の2026年1月末時点における残存簿価のすべて	2024年9月	1,693百万円
株式会社MSDホールディングスの株式取得により生じたのれん・無形資産の2026年1月末時点における残存簿価のすべて	2021年7月	986百万円
その他 (内、150百万円は第2四半期（中間期）決算において計上済)	—	380百万円
	合計	3,060百万円

2. 2026年1月期連結業績予想値と実績との差異

(2025年2月1日～2026年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想 (A)	48,529	279	149	△316	△8円95銭
今回実績 (B)	48,837	△238	△508	△3,479	△98円41銭
増減額 (B-A)	307	△517	△657	△3,163	
増減率 (%)	0.6	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2025年1月期)	52,225	786	756	△692	△19円58銭

(差異の理由)

当第4四半期連結会計期間において、売上高はほぼ計画どおり推移いたしました。利益については2027年1月期からの最終利益黒字化に向けて一部施策を前倒して実施した他、欧州においてクライアントが法的再建手続きを申請し、貸倒引当金を計上する必要が生じたことや為替差損が増加したこと等により、営業利益及び経常利益は計画を下回りました。また、上記の特別損失（減損損失）及び法人税等調整額を計上した結果、2026年1月期通期業績予想との間に差異が生じました。

なお、当社は、2026年1月30日付「投資家のみなさまからのご質問について（2026年1月期 第3四半期決算発表後）」において、上記の損失処理を実施した場合に、2026年1月期連結会計年度に特別損失が発生する可能性と、2027年1月期以降の償却負担軽減につながる見込みを公表いたしました。本件は、本日公表いたしました2027年1月期の通期連結業績予想に反映しております。

3. 役員報酬の減額

当社は、上記の業績予想との差異及び多額の損失計上に至った経緯を重く受け止めております。これまでの経営責任を明確化するとともに、2027年1月期における最終利益黒字化に向けた責任と意思を明確にするため、本日開催の取締役会において以下のとおり役員報酬の減額を決議いたしました。

(1) 役員報酬減額の内容

代表取締役会長	橘 民義	月額報酬の25%を減額
代表取締役社長	橘 鉄平	月額報酬の25%を減額
取締役	本重 光孝	月額報酬の25%を減額

(2) 対象期間

2026年3月から2027年1月まで（11ヶ月）

4. 配当予想について

当社は現在、安定した継続的な累進配当を原則に、総還元性向30%以上、DOE（純資産配当率）3%を基本方針としていることから、期初からの配当予想を据え置き、通期の1株当たり配当金は16円とする予定です。

以 上